

1、焦らす

(アドリブ1)

聴き手は、あまちさんの声で
オナニーさせてもらえたり
エッチなことをさせてもらえるのを心待ちにして
今か今かと、イヤフォンに耳を傾けています
じりじりと、焦らしてみて下さい

(聴き手の心の声)

はやく…オナニーしたい…
遥さんの声で…オナニーさせられたい…
お願い…はやく…オナニーさせて…
その可愛い声で…ドキドキさせてよお…
はあ…はあ…

ああ…想像しちゃう

遥さんに触られたり
胸ぴたつつけられたり
口にちゅうされたり
指でいろんなとこ、なぞられたり

一緒に…エッチしたり…

頭の中で…
そんな妄想が、始まっちゃう…

こんなこと、知られたら恥ずかしいけど…
どうしても考えちゃう…

気がつくと…つい…おちんちんを…さわっちゃう…

ああ…はやく…声で…エッチな事させてえええ…

(例)

・気持ちを見透かす

「オナニーしたいの?」「私の声で気持ち良くなりたい?」
「私の事、想像しちゃう?」
「一緒にエッチしたい?」
「おちんちん、触ってるでしょう?」「おちんちん、おっきくなってきちゃった?」
「分かってるんだからね?考えてることぜーんぶ」

・期待させて、おあずけする

「じゃあ、オナニー始めようか?…でーも…もうちょっと、おあずけしようかなあ?どうしようかなあ?
どうされたい?」
「どんなふうに、オナニーしたい?おしえて、おしえて?あはは。きっと、エッチなオナニーしたいんだよね
でも、まだダメ♪」

2、オナニーさせる

(アドリブ2)

まず、後で使う、ペンと乳液を持ってこさせましょう

(例)

「じゃあ…とりあえず…ペンと…それとね…
乳液とかローションとか、滑りをよくするもの、持ってきて♪
持ってきたら…オナニーさせてあげる」
「はい、持ってきたね。じゃあ…オナニーさせてあげようかなぁ？」

(アドリブ3)

聴き手にオナニーさせてあげましょう

1、ズボンを脱がせる

(例)

「じゃあ…まず…ズボン脱ごうか?」「ズボン脱いで」「ほら、はやく」「ふふ、そうそう」「どお?」
「じゃあ…私の声…よーーく…聴いてね?」
←集中させるため必ずこの内容を入れる（言い方は自由）

(聴き手の気持ち)

「ああ…ついに、声でオナニーさせられちゃうんだ
なんか…ドキドキする…
え…ズボン脱ぐの…うん…わかった…脱ごう…ああ…なんか…足元が涼しくなっていく…
足元が…恥ずかしい…ぬ…脱いだけど…」

2、(パンツは恥ずかしくて脱いでいないという設定で) パンツも脱がせる

(例)

「まだパンツ脱いでないよ?」「パンツもだよ?」「ほら、脱いで」

(聴き手の気持ち)

「え…パンツも?…なんか…見られてるみたいで…ちょっと抵抗あるな…恥ずかしい…おちんちん晒すのが…
…パンツ…脱いでいくと…胸の奥が…ドクドクする…どうしよう…
ああ…ついに…脱いじゃった…下半身…もう、丸裸だ…恥ずかしい…恥ずかしい…」

3、おちんちんを見た感想を言う（実際見ていないのですが、ここは見ているという設定で）

(例)

「恥ずかしいおちんちん」「みっともない」「可愛い」など、大きさを限定させない言い方で表現

(聴き手の気持ち)

「やだ…おちんちんのこと、言われちゃった…見られてるみたいで…すごく恥ずかしいよお…ああ…」

4、そっと、おちんちんを触らせる

(例)

「じゃあ、おちんちん…そっと…触ってみて」「そっとだよ、そっと」

(聴き手の気持ち)

「じゃあ…そっと…触ってみよう…あっ…なんか…もどかしい…」

5、上下にゆっくり、手を動かさせる

(例)

「じゃあ…ゆっくり…手を…上下に…動かして」「そう、ゆっくりだよ、ゆーっくり」
「上下に、しこしこー…しこしこー…ほら」

(聴き手の気持ち)

「ゆっくり…上下に…動かすね？…んっ…んっ…んっ…はあ…はあ…はあ…
ちょっとずつ…気持ちよく…なっちゃう…はあ…はあ…」

6、「だんだん大きくなってきたんじゃない？」という感じの事を言う

(例)

「大きくなってきたんじゃない？」なんて言われて、びっくりした…見えてないはずなのに
本当に大きくなってたから…ドキッとした…あ…興奮してきちゃった…」

7、質問をする

(例) 「気持ちいい？」「興奮してきた？」「ドキドキしちゃう？」

(聴き手の気持ち)

「は…恥ずかしい…」「気持ちいいよお…」「ドキドキする…」「はあ…はあ…」

8、手を少し早く、シコシコさせる

(例) 「じゃあ、もう少し、手を早く動かしてみようか」「ほら、もっと早く、もっと…」

(聴き手の気持ち)

「やだ…こんな時に、手を早く動かしたら…もっと興奮しちゃう…あ…あ…あ…あ…あ…たまらないよお…」

9、反対の手で、体を触らせる（乳首、胸、首の下、脚など）

乳首をつねらせたり、じれったくさわらせたり、撫でまわさせたり、自由に

(例)

「じゃあね…反対の手で、乳首、つねってみて」「きゅーっと、つねるの」「乳首の周りを撫でて」

(聴き手の気持ち)

「ああ…乳首いじると…敏感に感じちゃうのに…はあ…はあ…胸も…首の下も…触るとどんどん…興奮してくる
う」

10、「おちんちん、どんどん堅くなっていくね」という感じの事を言う

(例)

「ああ…おちんちん…見られてるみたいで恥ずかしい…」

3、挑発と質問

(アドリブ4)

聴き手を挑発して

さらに今の状況や気持ちについて質問して

興奮を煽りましょう

(挑発の例)

「なんか、私も、ドキドキしてきちゃうなあ…オナニー…しゃおうかなあ…」(実際にしなくてよい)

「熱くなってきちゃった…脱いじゃおうかなあ…」

「私の下着…どんなのか、教えてあげちゃおうか?」

「頭の中にたくさん、エッチな声、刷り込んであげるね」

(聴き手の気持ち)

「ああ…遥さんも…興奮してるのかなあ?…そう考えると…余計に興奮しちゃう

ああ…エッチなこと考えだして…止まらない…手も止まらない

もっと聴かせて!もっとエッチなこと、聴かせて!お願ひ…!」

(質問の例)

「どお?興奮しちゃった?…ふふ。エッチね?」

「こういうの、好きなの?女の子にオナニーさせられるのが」

「好きなんだよね?」

(聴き手の気持ち)

「はあ…はあ…興奮しちゃった…

確かに好きだけど…そんなこと言われると…顔から火が出るくらい…恥ずかしい…だめっ…言わないでっ」

4、お尻の穴を弄ぶ

(アドリブ5)

興奮している聴き手に
おしりの穴をいじめさせて
感じさせちゃいましょう

また、その様子を嘲笑しましょう

1、乳液かローションをお尻に塗らせる

(例)

「じゃあ…ねえ…今から…いいこと…させてあげる♪」「まずは、乳液か、ローションを、お尻の穴に塗って」
「穴の中にローション塗るんだよ?」「たっぷり塗ってね。じゃないと痛いよ?ふふ」

(聴き手の気持ち)

「口、ローションをお尻の穴に…?う…うん…こわいけど…やってみる…んっ…んっ…んっ…はあ
なんか…お尻の中…冷たくて…変な感じがするう…」

2、お尻にペンを入れさせる

(例)

「じゃあ、お尻の穴に、ペンを入れて」「ほら、入れてみようか?」「んふ、勇気出して♪」

(聴き手の気持ち)

「お、お尻の穴にペンなんて…どうしよう…そんな…で、でも…やらなきゃ…うん…と…んっ…んんっ
はあ…はあ…は、入った…なんか…中に…何かが…入ってる感じがするう…」

3、お尻の穴にペンを入れてる姿を笑ってあげる

(例)

「どお?入った?」「なんか、ペンがしっぽみたいで、おかしいね」
「おしりにペンなんかさして、みっともないね」

(聴き手の気持ち)

「そんな…自分が入れろって言ったのに…こんな姿見られてるなんて…恥ずかしくて死にそう…」

4、ゆっくりペンを出し入れさせる

(例)

「じゃあ…ゆーっくり…ペンを奥の方に入れたり、引き戻したり…それをくりかえして?」
「ほーら、何度も何度も、出したり入れたりしてね」

(聴き手の気持ち)

「はい…いつ…んっ…あつ…ああつ…んっ…お尻の中があ…突かれるうう…ああ…」

5、おちんちんをしこる手を止めないように釘をさす

(例)

「ほら…おちんちんをしごく手が止まってきたよ?そっちの手は、どうするんだったっけ?」
「ちゃんと、おちんちん、シコシコしながら、おしりをいじめるんだよ?」

(聴き手の気持ち)

「ああっ…しまった…手が止まってた…動かさなきゃ…ああ…おちんちんも…刺激されちゃう
でも…おしりも…すごい…ああ…おかしくなりそう…」

6、両手を動かすおかしな姿を笑う

(例)

「前はおちんちんを、後ろはおしりの穴を、自分で刺激してる姿って、滑稽だよね?んふ」

(聴き手の気持ち)

「…恥ずかしい」

7、両手を早く動かさせる

(例) 「ほら、おちんちんも、お尻の穴も、もっと刺激して」「手を早く動かして」
「もっと…もっともっと…できるでしょ?」

(聴き手の気持ち)

「はあ…はあ…ああ…ああ…すごい…すごく…感じちゃう…ああああ…」

8、お尻の中をペンでかき回させる

(例) 「ペンでおしりの中、もっとかき回して」「ほら、グリグリグリグリかきまわして」

(聴き手の気持ち)

「ああああああああ…すごい…すごいよぉ…おかしくなりそうだよぉ…やめてえ…遙さああん…許してえ…」

9、罵声を浴びせる（罵声を好む人もいる、ということで、罵声を浴びせてみましょう。 ただし、自分らしい罵声をお願いします。難しければ、嘲笑もいいです）

(例)

ここは、完全アドリブでお願いします。

(聴き手の気持ち)

「ああ…ああ…ああ…そんなこと言われると…言われてるのに…どんどん興奮しちゃう…ああ…」

10、おちんちんをもっと強く、早く動かさせる

(例)

「おちんちん！もっと強くしごいて！」「ほら！もっとたくさん、動かして！」
「お尻の穴も、かき回し続けるんだよ？」

(聴き手の気持ち)

「ああああああああああ…もうだめっ…いきそうだよおおお」

5、焦らし

(アドリブ5)

射精しそうなので、焦らしましょう

1、いきそうか、たずねる

(例)

「だいぶ興奮してきたみたいだね」「もしかして、もう、いきそう?」「いっちゃう?」「だしたい?」

(聴き手の気持ち)

「いきそうです…出したいですぅう…」

2、我慢させる でも、手は止めさせない

(例)

「だーめっ♪」「でーも、手は動かしたままだよ?」「んふ、いつまで耐えられるかなあ?」

「我慢できずに勝手に出したら、自分が白けるだけだからね。最後まで我慢しないと…ね?んふ」**←必ず言う（言い方は自由）**

(聴き手の気持ち)

「ああ…いきたい…いきたいよおお…お願い…遙さああん…いかせてよおお…意地悪しないでえええ」

3、観察と挑発

(例)

「必死で我慢してる顔、可愛いね」「好きになりそう」

「おちんちん、すごく張りつめてるね」「おしりも、ずっと、ひくひくしてるよ」

「胸、触ってみる?…なんちゅって。触れるわけないか」

「唾、垂らしてあげようか?…あはは、唾垂らされて興奮するとか、きもいんですけどお。あはは」

「いっぱい、エッチな事、考えていいんだよ?…わたしの裸とか♪ でも、出しちゃダメ♪」

(聴き手の気持ち)

「ああああ…はあ…はあ…はあ…はあ…興奮しちゃううう…出ちゃいそううう…ああああああ…」

4、さらに手を動かさせる

(例)

「ほら、もっと手を動かして」「もっと強く、もっと早く」

(聴き手の気持ち)

「そんなの無理だよおおお…ああ…ああ…ああああ…すごい…もう出ちゃうよおお…」

5、カウントダウン（そろそろ限界なので、射精までのカウントダウンをします。20数えます）

(例)

「ふふ…そろそろ限界かな?いかせてほしい?そう、いきたいの。出したいんだ。じゃあ…今から20数えるから、数え終わったら、射精していいよ。数え終わるまで、しっかり、しごいてるんだよ?いい?いくよ?」

「(わざと、焦らして、ゆっくり数える)

い———ち……にい———い……さあ———ん……よ———ん……ご———お
ろお———く……ちい———ち……はあ———ち……きゅ———う……んふふつ……ふふ
……じゅう———う…
……じゅう———いち……じゅ———に……じゅ———さん……じゅ———し……じゅ———ご…
……じゅう———ろく……じゅ———しち……じゅ———はち……じゅ———
———きゅう………つぶぶ…んふふつ…あはは
どお?最後のカウント、待ち遠しい?最後のカウント、ほしい?じゃあ、お願いして……「射精させてください」って…………んふ…そう…いい子
…いくよ?……に———じゅう」

(聴き手の気持ち)

「ああっ…やっと射精できるうう…20までは…我慢しなきゃ…」

「はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はやく…数えてえ…

お願いい…そんなに…ゆっくり…数えないでよおおお…ああ…

はあ…はあ…ああ…途中で止めちゃだめえええ…笑わないでえ…はやく数えてええ…お願いいい…

はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…やっと…19だ…

あと一つで射精させてもらえるううううう…！

ああ…19のカウントが長いよおおおお…はやく数えてよおおお…

はあ…はあ…出したいい…もう…限界いい…お…お願いしますう…射精させてくださいいい…

はあ…はあ…はあ…はあ…あああああああああっ！（射精）」

5、射精後

(アドリブ5)

お任せします

(下記に、一応、用意した例を載せますが、ここはご自身の感性で、言いたいことを言って下さい。

下記のように最後にもう一度罵るのもいいし

頑張った聴き手を、慰めたり、褒めたり、優しくしてもかまいません。

そっけなくとも、けっこうです)

(例)

あはは。女の子にオナニーさせられて、こんなに出しちゃって、ほんと、変態さんだねっ

おちんちん、まだ、ひくひくしてるし

信じられない

あははっ

あーあ。こんなに出しちゃって。女の子に罵られながらオナニーして、射精しちゃうとか

ほんと、頭だいじょーぶ?

信じられない。最低。